

問 病児・病後児保育の体制は

答 今後5年間の重点取り組み

河本 隆 志 議員（民主党）

①の待機児童対策における、年度途中から入園希望者が増加した場合の対応策。④認可外保育所の認識。⑤国が推奨している家庭的保育事業活用の3点について問う。

保健福祉部長 一時的保育事業やファミリースポットセンターの利用、認可外保育所を紹介し対応している。認可外保育所は地域の保育を支えていただく一つの機関と考

③子育て世代の親（祖父母）に対する研修会やサービスを行う考えは。

保健福祉部長 祖父母に対する研修等は予定しているが、児童館や地域子育て支援センター等で実施している子育て講座等に自由に参加していた

④子どもの遊びの環境をどのように考えているのか。また、プレイパークの運営等、既存の公園整備ではなく、子どもが自分の感性や発想で遊べる公園の環境整備を行っ

保健福祉部長 21年度に策定された次世代育成支援行動計画（後期）で取り込むものとし、関係部局と十分連携していきたい。プレイパーク等の具体的検討には至っていない。

⑤子どもにとって魅力ある公園整備に努めている。



病後児保育の場所やサービスを案内するパンフレット

ていく考えは。

保健福祉部長 ある公園整備を進めていく地域環境づくりについて問う。

建設部長 市民と共に公園づくりを行うことを主眼とし、市民に計画段階から参加していただくことで、意識の醸成と子どもにとって魅力ある公園整備に努めている。

鈴木 康 夫 議員（一新会）



開発行為等相談申請が出された八幡市飛地

問 八幡市飛地開発の今後は

答 地元意見を十分聴き対応

①飛地開発に関し、京田辺市が集約した課題の内容は。

建設部長 特に接続道路、治水、上下水道、学校、ごみ処理、消防など多くの課題があり、集約までには至っていない。

②八幡市がとりまとめ、建設部長 本市にとっ

て有益となるよう八幡市と協議を進める。地元

建設部長 建設部長 本市にとっ

心強く感じている。この

対策委員会のご意見も十分聴きたい。

伏見区や久御山町の飛地の開発事例も、参考になる点があれば協議に反映したい。

④新バス交通体系の乗客が極端に少ない。振興策と検証委員会でのバス事業者の関わりは。

安心まちづくり室長

市民の認知度が低いので、周知を高める努力をする。検証委員会には、バス事業者を呼べる要綱となっているので、必要に応じ召集したい。

⑤山手幹線の自転車道の整備の見通しは。

建設部長 平成20年度に松井ヶ丘地区の整備を行った。今年度に花住坂、

問 高齢者へのバス料金補助を

答 今後の研究課題

水野 恭 子 議員（共産党）



新たに整備された路線バス

①高齢者の生きがいと福祉の向上のため、さら

にバス利用者への補助を

すべき。また、老人福祉

センター利用のバス料金は、無料にすべき。

保健福祉部長 高齢者へのバス料金の補助については、今後の研究課題。老人福祉センター利用者は、2分の1の往路分を補助することにした。それ以上の助成は考えていない。

②昨年10月から小中学校の図書館に2校に1人の補助職員が配置され、大変効果があったことは立証されている。今後、教育委員会として予算化

問 学校・園のクーラー設置を

答 設置に向けて努力する

次田 典 子 議員（無所属ネット）

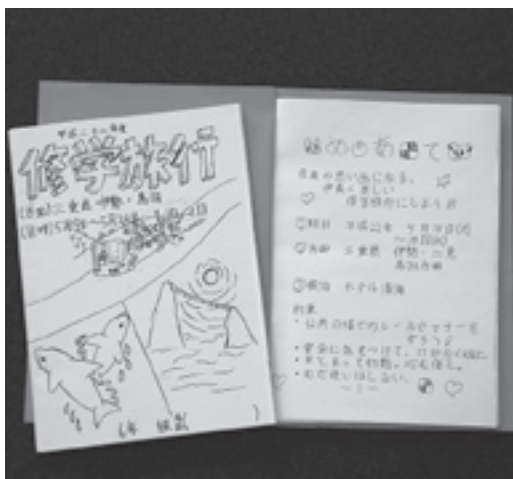
の心の教育研究指定校において、体罰や悲惨な事件も起こった。子どもの権利条約の観点から現状をどう考えているか。

教育長 子どもを守り、一人ひとりが大切にされるよう教員の認識を深め、指導に生かす研修を行う。心の教育で、子どもたちに価値感や考え方を押しつけるものではない。

②何十年も小学校の修学旅行は伊勢だが、検討委員会の内容を精査しているか。平和教育の視点から広島・長崎も候補に加えるべきではないか。

教育部長 検討委員会会議録があるかは認識し

⑥甘南備園の建て替え



子どもたちが作った修学旅行のしおり

計画の進み具合を示せ。広域化など方向転換をするならオープンな議論をするべきだ。

経済環境部長 2019年度末に甘南備園の建設計画を3年延期する。副市長 広域化の可能性がかなり強く出てくる。

⑦高齢者・障がい者や

し、司書を配置すべきと考えるが教育長の見解は。

教育長 一定効果が表れていると報告を受けている。今後、学校とも協議を進めながら、しかるべき時期には方針を出す。

③4月から学校給食調理業務の民間委託が行われた。5ヶ月の間にパート調理員が3人も辞められたと聞くが、これで安全な給食ができるのか。

また、委託料が他市に比べて倍の料金だがなぜか食器についてもペン食器でなく磁器食器にすべき。

⑤大住小学校の通学路で大住ヶ丘北の歩道橋について、ペンキの塗り替え及び補修をすべき。

建設部長 適切な時期に補修を実施したい。